

第20回報農会シンポジウム
『植物保護ハイビジョン——2005』のご案内
——農業における新たなチャレンジと植物保護——

趣 旨：我が国における植物防疫の発展を推進するため、植物防疫の学術・技術の研究、交流および普及を図る一環として、このシンポジウムを開催する。

主 催：財団法人 報 農 会

日 時：平成17年10月7日（金） 10:00～17:00

場 所：「北とぴあ」 つつじホール （東京都北区王子1-11-1）
TEL 03-5390-1100（会場への連絡は出来ません）
JR 京浜東北線・地下鉄南北線：王子駅下車，徒歩2分（下図参照）

開 会：10:00～10:10 理事長挨拶 刈 屋 明

講 演：10:10～11:10 環境負荷低減へのアプローチ
——Biophoton を利用した抵抗性誘導農薬の探索を中心に——
静岡県病害虫防除所 牧 野 孝 宏

11:15～12:15 昆虫ゲノムを利用した新規殺虫剤の探索
日本化薬株式会社 梶 井 昭 夫

13:30～13:45 シンポジウム 20年の歩み 筑波大学 河 野 義 明

13:50～14:50 大規模畑作農業へのチャレンジと植物保護
東京農業大学生物産業学部（網走） 吉 田 穂 積

14:55～15:55 広域での白菜の委託栽培における植物保護の問題点
有限会社 茨城白菜栽培組合 木 村 貴 好

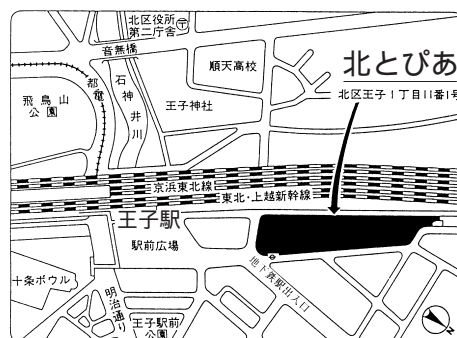
16:05～16:45 総合討論

参加費：一般 5,000 円（当日参加 6,000 円） 学生 1,000 円

申込み：参加希望者は9月20日（火）までに下記口座へ参加費をお振込み下さい。前もってテキストと名札をお送り致します。なお、21日以降のお申込みも受け付けておりますので事務局までお問い合わせ下さい。

郵便振替 00100-5-103214 財団法人 報 農 会

連絡先：財団法人 報 農 会
事務局 塩澤宏康, 渡辺敦子
〒187-0011 東京都小平市鈴木町 2-772
植物防疫資料館内
TEL/FAX 042-381-5455



功績者表彰式のお知らせ

シンポジウム終了後、会場を16階に移して、植物防疫の発展に寄与された功績者の表彰式及び祝賀会を開催いたします。シンポジウム参加者は、無料で出席ができます。お時間の許す方は、是非ご出席の上、祝福を賜りたくご案内申し上げます。

開催日時 平成17年10月7日(金) 17:00～

開催場所 「北とぴあ」16階(天覧の間)

第20回功労賞受賞者(5名:五十音順)

赤井 純(あかい じゅん)

職歴 北海道立中央農業試験場、全国農業協同組合連合会、~~榎~~北海道植物防疫協会
業績 豆類菌核病の発生生態と防除及びアズキ落葉病の防除法の解明
北海道病害虫防除提要の刊行に協力

鈴木昭治郎(すずき しょうじろう)

職歴 武田薬品工業株式会社、同農薬事業部農薬研究所、武田園芸資材株式会社
業績 農薬(ジベレリン、武田マイシン等)の開発に従事、登録取得に貢献
海外からの農薬の導入に尽力

高橋富治(たかはし とみじ)

職歴 群馬県農業試験場、同農政部農業技術課、同病害虫防除所
業績 群馬県農薬士制度の制定及び農薬安全使用推進対策会議の制度化に尽力
群馬県冷水魚に対する製剤魚毒性試験の実施及び指導

田村多利(たむら たとし)

職歴 熊本県立農事試験場、熊本県農政部農業改良課、同農林航空事業協議会
業績 水田害虫の生態に関する研究と防除の指導及び農薬の安全使用の指導
航空散布による病害虫防除の指導

米山伸吾(よねやま しんご)

職歴 千葉大学園芸学部教官、茨城県園芸試験場、同農業試験場
業績 キュウリつる割病及び野菜類の土壌病害に関する研究と防除の技術指導
畑作物の土壌病害の生態的防除に関する研究と技術指導